

心臓検診出務費について

・ 医師

2017 年度：35000 円+交通費 2000 円 休日急患センター：45000 円

他医師会

久留米：@60,000×9

朝倉：(予定) 4 人計 205,000 円

浮羽(平日)：30,000 円/人 + 久大に寄付 20 万

大川三潞：20,000 円 7 人(医師会員)・50,000 円 1 人(久留米大学より派遣)

2018 年度 35000 円-58000 円+交通費 2000 円

・ 看護師

2017 年度：3000 円 休日急患センター：12,000 円 (10500+交通費 1500)

他医師会

久留米：@5,625×2、 @7,962×6

朝倉：外部委託

浮羽(平日)：5,000 円/人

大川三潞：10,000 円/人

2018 年度 5400-7500 円+交通費 1500 円

時給 1800-2500 円

注) 田中内科医院 時間外 2000 円

・ 事務

2017 年度：無 休日急患センター：9,000 円 (7500+交通費 1500)

他医師会

久留米：？

朝倉：医師会病院職員

浮羽：市職員

大川三潞：10,000 円/人

2018 年度 5400-7500 円+交通費

時給 1800-2500 円

注) 田中内科院 時間外 2000 円

実際の運用について

富田先生の意見

二次検診受診者は100~120名程度と予想され、本年は医師3名で約1時間約20名を診察した。平成30年以降は3時間で、9名の医師が診察するため、 $60 \times 3 = 180$ 名の診察が可能となるが、同時刻に集中する可能性もあり、8・10名の医師の参加を考えている。

1次で心電図A判定の症例の来院はなく、心電図をとる症例は1次未受診者のみとなる。このため、同伴の看護師は最大3名を予定。

約3時間で100~120名の受診となりますので、受付事務が必要で、事務職員を5—6名用意する必要がある。コピー、3次に回る生徒への紹介状の手配などもあり、医師会事務職員も最低1名は参加（出勤）をお願いする。

西さんの意見

今年度の受診者から推計すると、2次集団検診対象者は72人。

1時間で25人程度の受診者である。

これまで2次検診では25人程度の受診者を4人の医師で診察し1時間程度で終わっていること、来年度は心電図所見のある児童生徒は来ないこと、心電図は未受診者しかとらないこと等を考えると、以下に示す人数、配置でまかなえるのではないかと思います。

（医師4人、看護師2人、受付2人）

工藤先生の意見

1）診察室および医師人数：4人で適当かと思います。

2）看護師人数：診察の補助は必要ないと思います。看護師さんでないとできない業務は少ないと思います。

心電図検査に2名 技師を雇う方法も

3）事務員数

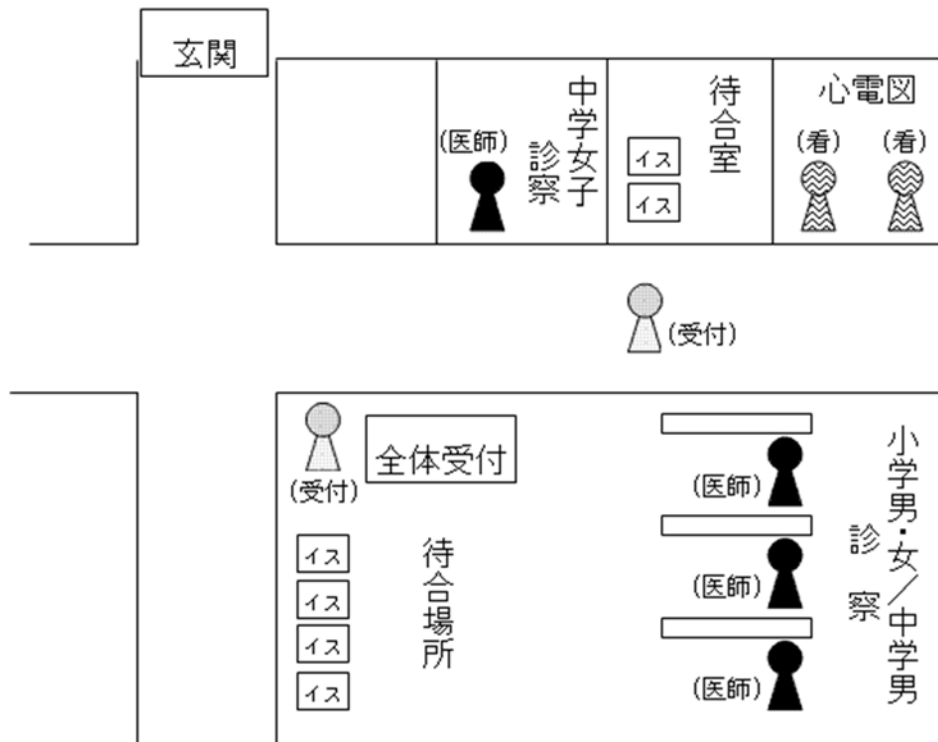
2次検診に来た児童と保護者をスムーズに案内する係が5名は必要です。心臓病かとも言われた不安でピリピリされている父兄もいますし、順番を飛ばされて最後になってしまった父親から怒鳴られて皆で謝った経験もあります。学校に「学校生活管理表」を送ったり、三次検診に回った児には紹介状を渡して、どこの病院にいついくかで調整してあげてあるみたいです。勝手に行ってもらおうと時期が集中してしまうためです。

（医師4人、看護師2人、受付5人）

追記田中より）

看護師が案内業務を担っているところもあり

（医師4人、看護師5人(心電図2人、案内3人)、受付2人）



西さん

※心臓検診グループの案では中学女子を視聴覚室で診察する予定であったが、診察室の1室を利用した。

※待合場所には研修室内と診察室内を用意（廊下にはエアコンがないため）

※パーテーション必要

田中より

1) 待合場所については研修室・診察室内のみに限ると多すぎる場合あるいは会話で聴診が聞きづらくなる場合があるので視聴覚室にも設けるのが望ましいと考えます。

2) 医師会館車の出入口が狭くスムーズな出入りに誘導員の配置が必要では

3) 心臓健診リーダーにも手当

基本給 25000 円/出務手当(養護部会 5000 円・学校保健会総会 10000 円)では

注) 理事の場合出務手当 養護部会・学校保健会総会等の出務手当は無

参考)・腎臓リーダーの報酬 60,000 円/年。グループ員は 20,000 円/年